

# 高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき  
高梁川流域の  
指定文化財(建造物)

## 場所

・浅口市金光町大谷

## 時代

・大正時代

## 指定年月日

・平成18(2006)年  
3月27日

## 所有

・個人

## 見学

・見学可



## さだかねけじゅうたくしゅおく 定金家住宅主屋

新高総早倉矢井  
見梁社島敷掛原  
市市市町市町市

浅口市  
里笠  
庄岡  
町市



## この建造物について

浅口市金光町大谷地区は、金光教の門前町として発展し、数多くの近代建築物を見ることが

できます。定金家住宅は、大正6(1911)年に歯医者兼住宅として建てされました。

建物東側を正面とした木造2階建ての洋館です。屋根は、切妻で桟瓦葺きです。正面中央の玄  
関を中心に左右対称になっており、玄関のある中央部と左右の旧歯科待合室、居間部分から構  
成されています。

外観は、柱や梁形を装飾的にみせるスティックスタイルであり、柱と壁部分が塗り分けられ  
ています。2階屋根正面は、アーチを掛け、両脇に小尖塔を立てて正面を強く表現しています。  
二階の窓上部は櫛形ペディメント、玄関の庇は三角ペディメントを付けています。

当文化財は、洗練された西洋建築様式をよく継承しながら、一部に大正期的な意匠を取り入  
れた、美しい外観をもった貴重な建築物です。